

ぼらぐみ

保育のねらい

- * 秋の自然物に積極的に関わりながら、戸外で十分に体を動かす
- * 考えやイメージを出し合い、友達と一緒に共通の目的に向かって遊びを進めていくことを楽しむ
- * 働く人への感謝の気持ちをもつ



経験や活動

- * 作品展に向けて友達と協力したり自分の力を発揮してやり遂げる充実感を味わう
- * バランスよく食べることの大切さを知る
- * 友達と一緒にリズムを合わせて演奏したり歌ったりして達成感を得る
- * 友達と考えやイメージを出し合って劇あそびをする

子どもの姿

秋の園外保育では、山を登ったり、友だちと鬼ごっこをしたり、自然を満喫し、美味しいお弁当を、ニコニコ笑顔でほおばっていました。

保育参観では、みんな集中してハサミを使ったり、ちぎり紙をして貼ったり最後には、お父さんお母さんたちに手伝ってもらって嬉しそうな子どもたちでした。そしてかわいいニコニコりんごちゃんがいっぱいの作品展のポスターができあがりました。作品展に向けての製作も友だちと協力して楽しみながら頑張ってくれています。



すみれぐみ

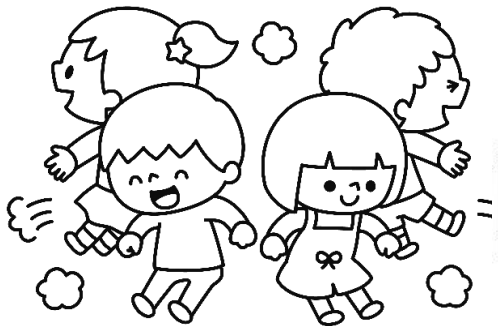
保育のねらい

- *身近な自然に触れ、秋を探す
- *様々な素材に触れ、製作活動を楽しむ
- *ルールのある遊びを楽しむ



経験や活動

- *自然物を使って遊んだり、製作をしたりする
- *自分の作品を大切にし、友だちの作品にも関心をもつ
- *ルールあるあそびの難しさ、楽しさを味わう
- *寒暖差に合わせて衣服を調節する



子どもの姿

参観日にはハロウィンに向けた仮装グッズの製作をしてハロウィン気分も盛り上がりました。

芸術の秋～というかんじで製作や絵画の機会も多かったです。

作った作品を部屋に飾ると「いつお家に持って帰るの?」とお父さんお母さんに見てもらえる日を待ちわびていました。作品展に向けた大きな作品の製作も始めていて、完成をイメージしながら、みんな張り切って取り組んでくれています。

太鼓などのリズムの練習も毎朝がんばっていて、それぞれの楽器リズムを楽しみ更に違うパートにも興味をもつ好奇心の旺盛さです。

たんぽぽぐみ

保育のねらい

- * 深まる秋の自然の変化に気づき、戸外遊びを楽しむ
- * 作品展に向けて、いろいろな素材や道具を使った製作をたのしみ、出来あがる満足感を味わう
- * 友だちや保育者と一緒に、簡単なルールのある遊びを楽しみ関わりを広げていく



経験や活動

- * 散歩に行き、ドングリや落ち葉などの自然物に触れたり、友だちと一緒に走ったりして、体を動かす気持ちよさを味わう
- * 作品展の完成に向かって、じっくりと製作に取り組み、できた喜びを味わう
- * ルールのある遊びを楽しみながら、決まりやルールの大切さを知り、守ろうとする



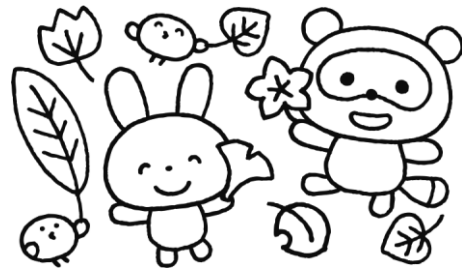
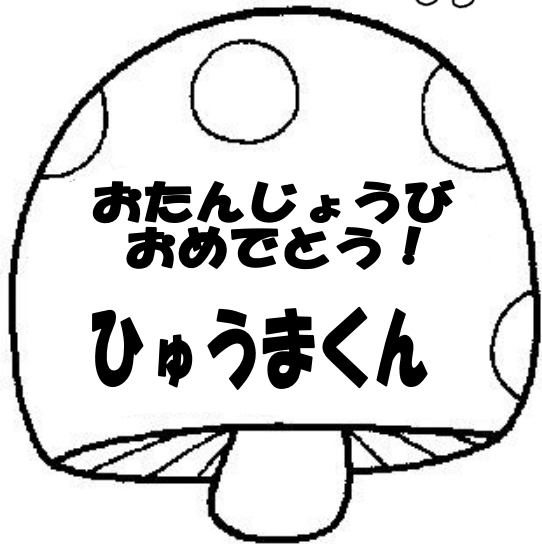
子どもの姿

- * 秋の園外保育は、お天気にも恵まれ、気持ちのいい秋晴れの中東海自然歩道へと行くことができました。急な坂道や傾斜のある山道を歩き切ったたんぽぽ組さん。ばら組・すみれ組さんのお兄ちゃんお姉ちゃんと長い距離を歩き切れたことにも大満足の様子で自信へと繋がった気がします。楽しみにしていたお弁当を友だちと見せ合いっこしながら、嬉しそうに食べていた子どもたちです。
- * ハロウィンの製作に取り組んだり、作品展に向けて製作をがんばっているたんぽぽ組さん。保育参観に出席してくださった保護者様、作品展のお手伝いありがとうございました。

さくらぐみ

保育のねらい

- *自分でできることに喜びを感じながら、身の回りのことをしようとする
- *身近な秋の自然に興味を持ち、ふれてあそぶ
- *様々な素材を使用して製作することを楽しむ



子どもの姿

今や定着してきたハロウィン。部屋を飾り付けていると「あ！カボチャや！」「ハロウィン？」とわくわくしながら見ていたさくら組さんです。

自分たちでも、ハサミを使ってハロウィンの製作をしました。ハサミを使うのも上手になってきました。ハサミを使うとどうしても口が開いてしまうようで、保育者はつい笑いってしまうのですが、それほど集中して取り組んでくれています。作品展へ向けての作品づくりもスタートしましたよ。どんな作品が出来あがるか、楽しみにしていて下さいね。お散歩では、どんぐりや木の実、果物などを見つけて「あ！あれ何～？」と興味津々！みかんや柿を見つけると「おいしそうやな～」という声が聞こえてきます。芸術、食欲、スポーツ…たくさんの秋を楽しもうね！

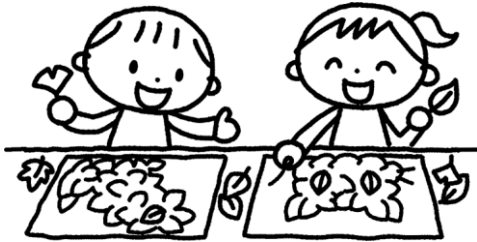
ゆいぐみ

保育のねらい

*秋の自然に触れながら戸外遊びをしたり散歩をしたりして楽しむ

*簡単な言葉やしぐさで思いを伝え、保育者や友達とかわかることを楽しむ

*いろいろな素材に触れながら製作を楽しむ



お願い

ジャンパーなどの上着や靴下にも名前を書いて下さい。



子どもの姿

散歩に出掛けて柿やコスモス、ハロウィンの飾りを見ながら歩いたり、小さなドングリを見つけたり、園長先生と探検！でこぼこ道や細い下り道にちょっとドキドキしたけど楽しかったです。製作をする前に目の前で作りながらのお話にみんなの関心がだんだんふくらんでいき、指先を使ってグルグルと丸を描いたり、お花紙を丸めたり、あそびの中では新聞紙をビリビリちぎったり、たくさんシールはりをしたりして楽しみました。保育参観ではカバンのかぼちゃに目、鼻、口を貼って、いろんな表情がかわいかったです。クーパーでお絵描きもお母さんやおばあちゃんと一緒にいっぱい描いて楽しみました。たくさんご参加して頂きありがとうございました。



つくしぐみ

保育のねらい

- * 天気の良い日には戸外での活動を楽しみ、秋の自然を感じる
- * 作品展に向けて保育者と一緒に製作を楽しむ
- * 必要に応じ、適切な言葉かけを丁寧に行うことで一人一人の発語を促し、保育者との関わりを楽しめるようにする



子どもの姿

- * キーボードを弾いて季節の歌をうたっています。みんな歌や手遊びが好きで保育者の手振りをマネしたり、体を揺らして楽しそうにしてくれます。
- * 生活の流れが分かるようになり、おやつや給食の用意をすると自分でイスに座りに行ったり、朝の歌をうたうと名前を呼ばれる前にハリキッて手をあげたりしています。
- * ほとんどのお友だちが歩けるようになってきて、ハイハイする姿が減り、伝い歩きなどで部屋中を動き回っています。まだまだ目が離せませんが、トコトコヨチヨチ歩く姿がかわいいです。